事業番号	09 05 11	事業改善シート(27年度実施事業分)	口予算要	要求	口当初予算到	案 □補正予算案 ■点検	
事業名	県営かんがい排水事業(公共【生産基盤】)				部局	農政部	
尹 未 石				担	課·室	農地整備課	
総合5か年	プロジェクト	プロジェクト 3-2-5 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト (土地改良施設エネルギー活用推進事業含む)		当課	E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp	
計画	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業					
		2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		DII.X	実施期間	S25 ~	

1 事業の概要

農業水利施設の計画的な補修・更新により、農産物の安定生産と品質確保を図るとともに農村における地域資源の有効活用、土地改良施設の維持管理費の軽減を目指す。

目指す姿

- 「第2期長野県食と農業農村振興計画」における期間内整備目標(H25~H29)
- ・農業用水の安定供給及び排水機能が確保される農地面積 20,000ha
- ・農業用水を活用した小水力発電の容量 2,200kW(13箇所)

現状 〔予算編成 時〕

- ・県内の農業水利施設は延長約15千km(受益面積A=5ha以上)に及び、安定的な農業生産に欠かせない社会資本となっている。
- ・施設の多くは昭和20~40年代に整備され、近年、老朽化に伴う機能低下が顕著となっており、補修、更新の時期を迎えている。
- (予算編成 ・施設を管理する土地改良区等は、農地や組合員の減少などにより、経営基盤の脆弱化が進んでいる。

県が関与 する理由

成果目標· 事業内容 県でなければ実施不可(その他)

【左記の説明、根拠法令等】

国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である。

県民との協働による実施: 実施中 土地改良法、土地改良事業実施要綱、土地改良事業関係補助金交付要綱

① 成果目標(H27)

「第7次長野県土地改良長期計画」

- ・基幹的農業水利施設の「機能保全計画」策定延長 44km (558km, 98.2%) [568km]
- ・基幹的農業水利施設の更新延長 13km (43km, 81.1%)[53km]
- ・小水力発電施設の整備箇所数 3箇所 (6箇所, 46.2%) [13箇所]

※()内は~H26累加,進捗率、[]内はH29目標

(畄位・千田)

② 事業内容

رکے	尹未門谷						
	項目	実施方法	H27事業実績		H27		H28
	供日	727 事未关限			(当初)	(決算)	(当初)
	県営かんがい排水事業	直接	機能診断、機能保全計画の策定(6地区) 農業用用排水施設の補修、補強、更新(29地区) 新エネルギー発電施設整備(3地区)		2,217,057	1,716,568	1,752,726
,		•		合計	2,217,057	1,716,568	1,752,726

	Z	<u> </u>	分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	-		前年度繰越	1,793,581	783,697	349,270	265,555
	予算		当初予算	1,646,580	2,617,329	2,217,057	1,752,726
事	額		補正予算	-23,373	-988,429	-546,583	
業			合計(A)	3,416,788	2,412,597	2,019,744	2,018,281
4			一般財源	214,646	132,034	98,317	86,005
⊐	Aσ		県 債	749,000	590,000	484,000	487,000
_	財源	亰	国庫支出金	1,686,742	1,147,518	977,010	973,230
ス			その他	766,400	543,045	460,417	472,046
7	決 算 額(B) 概 算 職員数(人) 人件費 概算人件費 (C) 概算事業費(B(A)+C)		算 額(B)	2,615,978	2,062,336	1,716,568	
			職員数(人)	24.80	24.80	24.80	24.80
			概算人件費 (C)	204,798	204,798	205,245	205,245
			2,615,978	2,062,336	2,019,744	2,223,526	

成果目標の達成状況								
項目	H26末		H28					
4月	(実績)	目標	成果	達成状況	目標			
基幹的農業水利施設の「機 能保全計画」策定延長	30km	44km	46km	達成	8km			
基幹的農業水利施設の更新 延長	19km	13km	28km	達成	11km			
小水力発電施設の整備箇所 数	3箇所	3箇所	3箇所	達成	1個所			

目標に対 する成果 の状況

施設管理者とも協働し35地区を実施(うち2地区完了)し、成果目標を達成した。

2 今後の事業の方向性

今後、事業 をどのよう にしていき たいか □ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施

平成28年度は、平成27年度補正予算と平成28年度当初予算を活用した34地区の実施を計画している。農作物の安定生産と品質確保を図るため、引き続き老朽化した基幹的農業水利施設の計画的な補修、更新を行っていく。